

徳病総第878号
令和8年9月5日

徳島県知事 殿

	住 所
申請者	小松島市小松島町字井利ノ口103番
	氏 名
	徳島赤十字病院
	院長 別宮 史朗

徳島赤十字病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和7年度の業務に関して別添のとおり報告します。

項目 1 : 基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	0310157
歯科*	

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	東京都港区芝大門一丁目 1 番 3 号
氏名	日本赤十字社

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	徳島赤十字病院	
管理者 役職・氏名	院長 別宮 史朗	
郵便番号 (半角11桁なし)	7738502	
所在地 1 (自動入力)	徳島県小松島市小松島町字井利ノ口103番	
所在地 2		
電話番号	0885-32-2555	

一般病床数	405
療養病床数	
感染症病床数	
精神病床数	
結核病床数	
合計病床数	405

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	平成13年10月1日
-----	------------

項目 2 : 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 . . . (1) *	10,281
初診患者数 . . . (2) **	11,235
紹介率 . . . (1) ÷ (2)	91.51%
逆紹介率	
逆紹介患者数 . . . (3) ***	17,301
逆紹介率 . . . (3) ÷ (2)	153.99%

* (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

** (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

*** (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目3： 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	地域医療連携課長
----	----------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	23
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	23

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	30
共同利用にかかる病床の病床利用率*	97.8

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

$$\frac{\text{共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数}}{\text{（月間日数} \times \text{月末病床数）の1} \sim \text{12月の合計}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
☒	CT
☒	MRI
☒	PET
☒	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
☒	マンモグラフィ
☒	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	
骨塩定量(DXA法) 、核医学	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等
別紙のとおり

共同利用を行った医療機関の延べ数	1,284
------------------	-------

項目4： 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,636
上記以外の救急患者の数	7,998

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	ICU 12床
専用病床数	救命救急センター 20床

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

救急室（24時間体制）、ICU（24時間体制）、救命救急センター（24時間体制）、救急室（24時間体制）

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保		あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。			
		常勤	非常勤
医師数		136	2
	うち専従数	5	1
看護師数（准看護師含む）		136	1
	うち専従数	136	1
薬剤師数		27	
	うち専従数		
診療放射線技師数		30	
	うち専従数		
臨床検査技師数		36	2
	うち専従数		
臨床工学技士数		20	
	うち専従数		
上記以外の従事者数		2	

項目 5 : 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	副院長
----	-----

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	徳島赤十字病院研修管理委員会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	11
研修会のうち医師以外の医療従事者 を対象にしたものの回数	6
研修会参加延べ人数	518
症例検討会の開催回数	2
医学・医療に関する講習会の開催回数	3
▼主な研修概要	
徳島臨床カンファランス 徳島赤十字病院救急勉強会 臨床病理検討会（C P C） 徳島赤十字病院地域医療連携懇談会	
▼主な研修施設概要	
県内全域の連携医療機関600余りの医療機関並びに薬剤師会、歯科医師会、 各救急隊に案内し参加を募っている。WEB開催もあり、参加施設数も多い。 医師・看護師・薬剤師・理学療法士・MSW・事務等多職種の参加。	

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目 6 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	副院長
担当者の役職	総務課長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
診察記事、退院時要約、手術記録等は電子カルテシステムにてデジタル情報として保管する。一方、病院日誌、診療日誌（医師当番日誌）、処方箋等の紙記録は所管する部署にて、キャビネット等で施錠管理する。
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
所管する部署にて年度別に分けキャビネット等で施錠管理する。なお、共同利用の実績は地域医療連携課及び放射線科部で保管、救急医療提供の実績は救急課で保管、紹介患者の実績は地域医療連携課で保管する。

項目 7 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	事務部長
担当者の役職	総務課長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	申込書記載のうえ、カルテ内容は電子カルテにて、開示対象の公用文書は来院して直接閲覧するか、PDFデータの提供による。
------	--

③ 閲覧件数・概要

件数	7
▼閲覧者別件数	
医師	7
歯科医師	0
地方公共団体	0
その他	0

項目 8 : 医療法施行規則第 9 条の19第 1 項第 1 号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職		徳島赤十字病院 院長
委員数		17
	院外の委員数	10
総開催回数		令和7年度 1回
▼概要		
地域医療連携懇談会 なお、令和7年度は電子カルテの更新があり、作業に時間を費やしたため、開催回数が少なくなっています。次年度は計画的に準備を進めて開催をいたします。		

項目9： 患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	看護師、医療ソーシャルワーカー
----	-----------------

② 患者相談について

患者相談を行う場所	患者相談窓口、相談室、病棟(病室・説明室) がん相談支援センター
総相談件数	9,310

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
日本医療機能評価機構3rdG:Ver2.0、卒後臨床研修評価機構	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
ホームページ、広報誌、SNSで、医療機関の連携や役割分担、紹介患者への医療提供や設備の共同利用、医療従事者の研修等、地域医療機関を支援する機能を発信	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
①大腿骨頸部骨折 ②脳卒中 ③肺がん ④胃がん ⑤大腸がん ①②は、当院から転院先(回復期)から維持期の施設へと繋げる。 ③④⑤は、当院からかかりつけ医へ繋げ、パスのスケジュールや患者の容態により、適宜当院の診療を行う。	

項目14： その他の特記事項

--